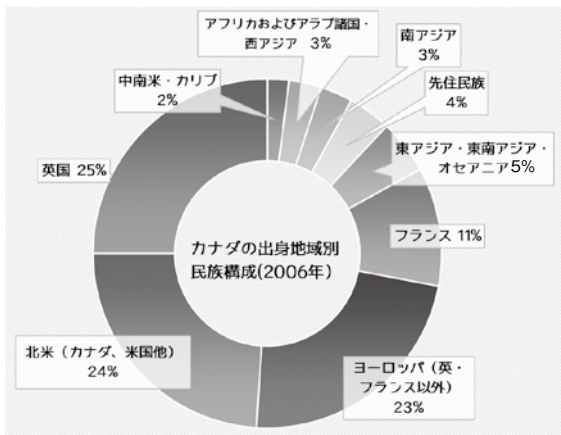




ラウンジ QR コード

多様性を受け入れるとは・・・?



(参考) 外務省ホームページ わかる! 国際情勢

ナヴジット・シドさん

Nuvjit Sidhho

(カナダ・イギリスの二国籍)

イギリス生まれ、8歳からカナダ・バンクーバーに移住。2年前に仕事で来日。社会のどの場面にも、さまざまな国の人たちが「いる」国=カナダから来たナヴジットさんが、日本で見た感じたりしたことをお聞きしました。



日本語への興味
日本語は独学。ホラー映画や音楽が好きで日本語に興味湧き、字幕と照らし合わせて覚えました。漢字が難しいという人もいますが漢字には意味があり、読めなくても想像でき楽しく覚えられます。日本語がわかると、小説などを原文で読めるのでうれしいです。

こんな経験があります
銀行で口座を開く時、聞いていたより時間がかかったのは、見た目が東洋人だったからなのかと。パスポートを見れば明らかなんですけど、何度も国籍を聞かれました。こちらが日本語で話しているのに、「英語わかりません」と言って逃げられてしまうのは、よくある話です。話を聞く前に外見で拒否されているようです。日本では外国人だからと一まとめにして表現しがちですが、私は「○○人だから」ではなく「その人だから」と考えます。「日本人みたい」とほめてくれることがありますが、他をけなしているのかな、と思ってしまい、あまりうれしくありません。

カナダの多文化に関する教育 教育が人を作る
生徒の50%が他の国から来ているのがバンクーバーです。学校では、人の違いではなくて、共通点を探するような授業があります。その国での生き方、生活習慣などを学びます。日本について学んだ時は、生徒が塾に通う様子を見たり、ジブリの映画を見たりしました。

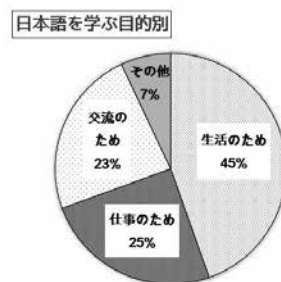
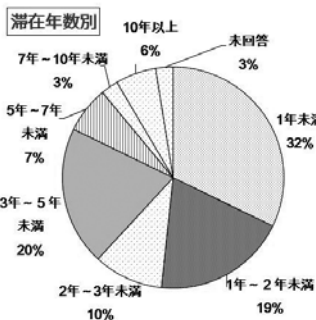
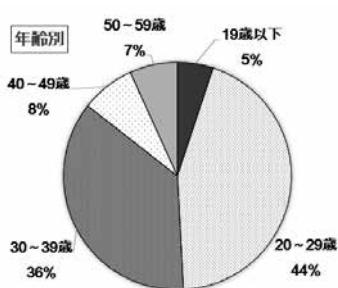
インタビューを終えて・・・

「何か問題があってもそれはその人の問題であって、その人の国の問題ではない」と考えているのを、強く感じます。「違いを話し合うことで理解し、共通点を見つけること」を学校教育として幼児期から行ってきた成果なのでしょう。ますます外国人が増え、多文化・多様性は日本の中にも広がり始めています。今、どのような教育が必要なのでしょう。

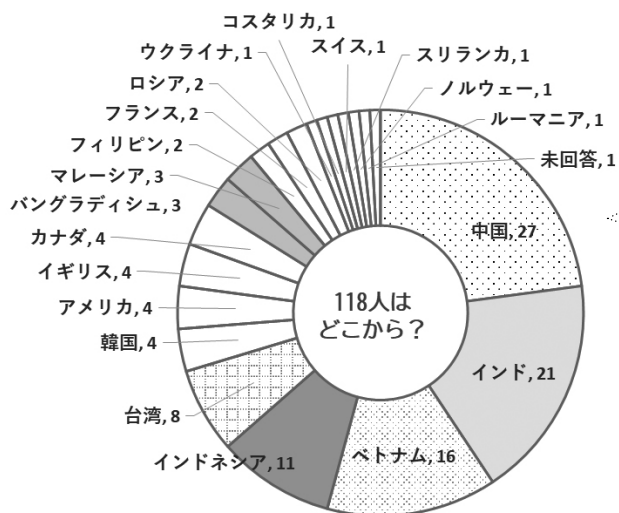
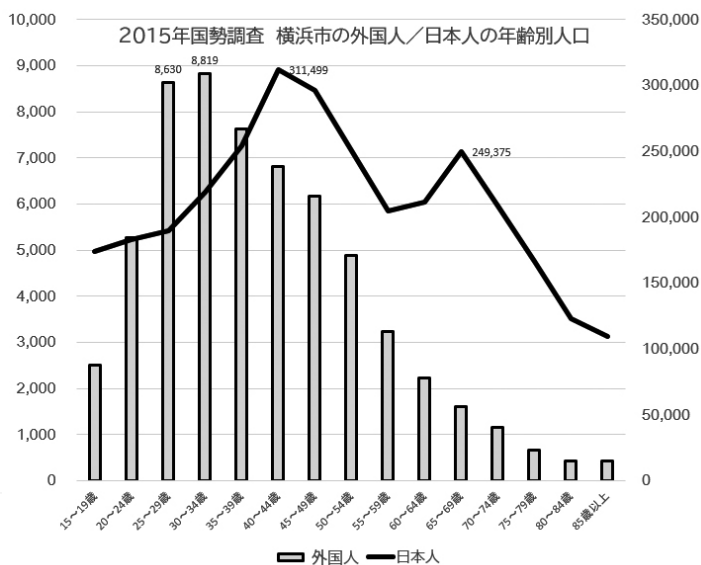
横浜市青葉国際交流ラウンジは、横浜市の委託を受けて NPO 法人横浜青葉国際交流の会が運営しています。

青葉国際交流ラウンジには、水曜日・木曜日・土曜日の日本語教室と、水曜日の子ども学習補習教室があります。多様な文化を持つ人々が日本語を学びに来ています。曜日によって学習者は少し違います。2018年12月に、生活状況を知るためにアンケートをしました。118人の回答がありました。

ラウンジで日本語を学ぶ人の80%が20歳代と30歳代でした。またアンケート時での滞在年数は1年未満32%、1-2年未満19%を合わせると半数を超え、来日した若い世代が仕事や地域生活に困らないために日本語を学びに来ていることがわかります。横浜市に住む外国人の国籍は多い順に中国、韓国、フィリピン、ベトナムです。最近ではネパールやインドから来る方が増えています。ベトナムやインドの方は家族を連れてきている人が多そうです。国勢調査の外国人年齢別では仕事をしている年代がとて多く、入管法が改正されるとさらに増えていくでしょう。少子高齢化と働き手不足の日本で、外国人とどのように暮らしていくのか、考えなくてはいけないところにきています。



横浜市には10万人近い外国人が住んでいます。数の多いのは中国、韓国、フィリピン、ベトナム、ネパール、台湾、インドなどです。15歳以上を年齢で分けると25歳から39歳が多いです。日本人と比べると若い人たちが多いのがわかります。



ラウンジの学習者の出身国は、今回のアンケートでは20か国でした。横浜市の外国人の出身国は150を超えています。やはり数の多い国からの学習者が多くなっています。青葉区にもいろいろな国の外国人の方たちが暮らし、学んでいる様子が見えてきます。コンビニの店員、コンビニ弁当を作る会社、お弁当のおかずの野菜を作る農家。それぞれにいろいろな国からの留学生や技能研修生が働いています。

聞いてみたら こんなことだった！

日本に住んで困ったことや気づいたこと → どんなふうに解決したか → ラウンジではこんなお手伝いをしています

日本語

漢字が難しい → 練習した → ライブラリーには楽しい教材があります

日本語が話せない・通じない → 子どもの保育園通いで慣れた 携帯電話で訳した → 翻訳アプリ VoiceTra をつかって？

学ぶ日本語と使う日本語が違う → ラウンジのイベントで話してみよう

日本人との会話のチャンスがない → アルバイトをして友人を作った → ラウンジのイベントへ

敬語が難しい → なかなか解決しない 日本人は早口で、声が小さい → 聞き直す



買物

スマホでの支払い対応の店が少ない → 仕方なしに現金を使う

話を通じない時がある → 身振り・手振り・片言で通じた → 語学ボランティア（通訳・翻訳）の利用はどうでしょう？

病院・役所

英語の話せる医者・女医さんが少ない → 英語が話せる人が来るまで病院で待たされた → ラウンジでは

外国語を話せる病院や通訳をさがします

書類の言葉が難しい → 日本人の友だちに助けってもらった → ラウンジでは翻訳のお手伝いをします



ルール

ごみの分別が難しい（ごみ分別がない国もある） → 地域の人に教わる

→ ごみの出し方の多言語パンフを配布しています。（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語）

POINT → 困っている外国の方を見かけたら、「やさしい日本語」で話しかけてはどうでしょう



11/11/2018 日本語スピーチ大会 ～山内地区センター～

日本語教室で学ぶ学習者の成果発表 6か国 13人がスピーチを行いました。

スピーチの動画をみることができます。



6/23/2018 土曜日教室 ～水上バスで浅草へ～

浜松町の日の出桟橋から水上バスに乗って浅草まで行き、雷門、仲見世通りを歩き、浅草寺

でお参り。学習者によるインタビュー動画をホームページからみることができますよ。



10/24/2018 水曜日教室 ～三菱みなとみらい技術館見学～

いつものクラスを離れて、外に出て楽しく学ぶというのもまたよいものです。潜水調査船やロケットエンジン開発など、教科書では出てこないものばかりです。

11/14/2018 子ども学習補習教室 ～発表会～

子どもたちが日ごろ学習でがんばったことや興味のあること、見せたい作品などの発表をしました。

発表の後は、みんなでじゃんけんゲームをしたり、おやつを食べたり、楽しいひとときを過ごしました。



3/4/2018 木曜日教室 ～品川区立「しながわ水族館」見学～

母国に水族館のない方や日本の水族館は初めてという方がほとんどでした。淡水魚から海水魚まで種類の多さ、トンネルの水槽の下から見られる魚影、逆さクラゲ、イルカショーなどに興味が集まり、楽しい一日でした。



手に入られる場所：地区センター、図書館、ケアプラザ、コミュニティハウス

青葉区内の東急田園都市線の各駅、地下鉄あざみ野駅に置いています。



**本はラウンジで
借りることができます。(一人2冊2週間)
どうぞラウンジに来てご覧ください。**

貸出しができる本の
リストは



新しく買った本の紹介
はここから



多文化、多様性とは何か考える本を紹介。外国と日本の違いだけでなく、日本の中にも多文化・多様性がたくさんあることに気が付きます。

●アフリカ少年が日本で育った結果

星野 ルネ (著)

出版社：毎日新聞出版

4歳でカメルーンから日本に来て関西で育った少年。彼が見たニッポン観察日記。ニッポンの「あたりまえ」がくつがえります。

●学校と子ども、保護者をめぐる

多文化・多様性理解ハンドブック

松永 典子 (著) 出版社：金木犀舎

ある日学校に外国につながる子どもがやってきました。手続き、コミュニケーションはどうしたらよいでしょう。先生方、保護者や地域の方に読んでほしい本です。

●くらべてわかるオノマトペ

小野 正弘 (著)

出版社：東洋館出版社

日本語はオノマトペの宝庫です。似てるけど、なんか違う、でもどこが違うの？ 2つずつ言葉を選んで比べてみました。

●(超・多国籍学校)は今日もにぎやか!

菊池 聡 (著)

出版社：岩波ジュニア新書

外国につながる子どもがたくさん在籍する横浜市立飯田北いちよう小学校。担当の先生が、多文化共生教育の実態・これからの教育の在り方を語ります。

青葉国際交流ラウンジでは、イベント情報 Mail Magazine
などをメールマガジンでお届けしています。



日本語をならいたい人!



●おとなのための教室 (高校生以上)

日本語教室 会費：300円/月 (どのクラスも)

水曜日 10時15分～11時45分

木曜日 午後6時30分～8時

土曜日 10時～11時30分

*水曜日・土曜日は保育あり こども一人一回150円

●学習補習教室—外国につながりをもつ子どものためのクラス

(無料) 水曜日

午後4時～5時30分 (小学校入学1年前～小学6年生)

5時30分～7時 (中学生)

やさしい日本語
にトライしてみ
ます!



桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学科の学生3人が「サービスマーケティング」として109号のラウンジニュース編集会議に参加。スイミングスクールで外国人の子どもにコーチとして教える機会があるという学生から、編集を通じて多様性や外国人の生活について考える機会となったと感想がありました。学生の間にいろいろな経験をして欲しいです。

編集後記

日本語教室で学んでいる学習者のアンケート結果を特集しました。多様な文化を持つ人々が住んでいることが分かりました。住みよい街にするために、お互いの文化を理解し、助けあうことが大切です。分かり合うためにやさしい日本語で気楽に話しかけてください。



●ラウンジでは次の曜日に外国語でお答えするスタッフがいます。

火曜日：中国語

水曜日午前中：スペイン語 中国語

土曜日午前中：韓国語

英語では、いつでもお答えします。

●開館時間 午前9時～午後9時 日曜日・祝日 午前9時～午後5時

= Office hours : Monday thru Saturday 9 a.m.-9 p.m. Sundays & Holidays 9 a.m.-5 p.m.

●休館日 毎月第4日曜日および年末年始 = Closed on the 4th Sunday of every month & New Year holidays